

2019年度 第5回名桜大学FD研修会（リベラルアーツ機構 共同開催）
実施計画

1. 目的

本学の中期計画には、「地域のニーズに留意しつつ、高大接続を実質化し、意欲のある多様な学生を受け入れる方法と体制を整備する」ことが盛り込まれている。この計画に基づいて、学群・学部で入学前学習プログラムが実施されてきており、新たに入学前特別講座（数学）を開講し、さらに北部地区の高校関係者との高大接続勉強会も開催している。こうした取り組みを進めているところではあるが、高校の学びから大学の学びへの効果的な連携・転換の実現にはさまざまな課題がある。そこで本研修会では、高大接続、特に入学前教育に関する先進的な事例から本学が抱える課題克服の方途を探る機会としたい。

2. 開催日時

令和2年1月29日（水）15:00～16:30（受付開始 14:30）

3. 会場

SAKURAUM 3F 大講義室B

4. 対象

本学専任教職員，非常勤講師、

5. テーマ

「入学前教育の実践とその課題について」

6. プログラム

時間	内容
14:30～	受付
15:00～（5分）	【司会：リベラルアーツ副機構長 玉井 なおみ 上級准教授】 開会のあいさつ リベラルアーツ機構長 小番 達 教授
15:05～（70分）	講演 「入学前教育の実践とその課題について」 ■講演者 国立大学法人 滋賀大学 特任准教授 児玉 英明 氏
16:15～（10分）	質疑応答
16:25～（5分）	閉会のあいさつ 名桜大学FD委員長 アリ ファテヘルアリム 教授
16:30	終了